



Title	大阪外国語大学アジア太平洋論叢 第6号 編集後記/ 奥付
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学アジア太平洋論叢. 1996, 6
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/99740
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

新たに『アジア太平洋論叢』と改名した本号は、大阪外国語大学アジア太平洋研究会がおこなった共同研究プロジェクトである、大阪外国語大学特定研究「『環太平洋圏』形成の総合的研究」(平成六～七年度)の最終報告書である。本研究プロジェクトにさまざまな形でご協力いただいた方々、および本号に学外および国外からご投稿いただいた方々に対し、深く感謝申し上げたい。本号はまた、1994年度より三ヵ年計画で共同研究を開始した科研プロジェクト「『アジア・太平洋圏』文明の構築をめざして—相互認識を通しての共通の価値観の模索」の第一年次の研究成果でもある。

本号に対し海外の研究者から多くの論稿が寄せられるとともに、本号がさまざまな視点からアジア太平洋地域を扱った論叢にしあがったことは、二つのことを反映している。第一に、大阪外国語大学「アジア」研究会それ自体が、大阪外国語大学「アジア太平洋」研究会へと名称変えしたように、変わりゆく世界の現状にあわせて変化したことである。しかも変わったのは名前だけではなく、諮問委員会と編集委員会などを新たに設置して、会組織として大きく発展した。第二に、大阪外国語大学アジア太平洋研究会の活動が、大きな国際的広がりをもちはじめたことである。「活動記録」が示すように同会は、国際的に活躍する研究者を招いた研究会やワークショップを、数多くもった。これらの研究会活動とアジア太平洋関係諸機関の訪問調査、およびH-NETとの学術提携を通じて、徐々に構築されてきた人的ネットワークは、研究会の貴重な財産であり、今後とも交流の枠組みを内外に広げてゆきたい。

前号の編集後記に、阪神・淡路大震災によって被った大きな「被害を乗り越えて、研究成果をあげられるよう願っている」と書いたが、本号をみると、その願いはかなえられたと自負できるのではないだろうか。

次号から編集態勢も一新し、論叢の一層の充実を図りますので、皆様のご協力をお願いいたします。我々の研究の視野を広げる上で非常に重要なH-NETとの学術提携の実現と、コンピュータ・ネットワークの拡充での杉田米行会員の尽力に、心より感謝します。また、事務処理の面で研究会を支えてくれた大阪外大・会計課総務係長野氏に改めてお礼申し上げます。

(秋田・山田記)

本誌は、以下の三名で編集されています。

編集委員長：桑島 昭

編集委員：秋田 茂，山田康博

HISTORICAL ABSTRACTS および *AMERICA: HISTORY AND LIFE* に本誌の要約・索引が掲載されています。

大阪外国語大学
アジア太平洋論叢 第6号

—1995年度特定研究「『環太平洋圏』
形成の総合的研究」研究成果報告書—

1996年3月31日 発行

編集兼 大阪外国語大学アジア太平洋研究会
発行者 (会長・赤木 攻)

〒562 箕面市栗生間谷東8-1-1

☎0727-30-5111

印刷所 (株)アイジイ

〒531 大阪市北区中津6-13-20

☎06-371-0321